

第9期 第6回 外国人市民会議のまとめ

〔日時〕 令和5年（2023年）2月13日（月曜） 午後7時から午後8時

〔会場〕 市役所 第二庁舎 3階大会議室

〔出席者（敬称略）〕

委員：

- ・ アスマ スルタナ
- ・ 汪 穎
- ・ 片山 フィオナ エリザベス
- ・ 洪 玉英
- ・ 滝本 クラウディア
- ・ フロール カラビア サンティアゴ
- ・ 劉 国相

事務局：山本人権文化政策監、堀山人権政策課参事兼課長、片岡課長補佐、野邊

〔傍聴者数〕 0名

〔会議内容〕

開会

案件1. 前回の会議の振り返り

→ 資料1 『第9期第5回外国人市民会議のまとめ』を用いて、前回の内容について振り返り

案件2. 第9期報告書（案）の最終確認について

→ 資料2 『豊中市外国人市民会議第9期報告書（案）』の内容について、前回からの修正点を説明。

修正や追加の意見等が無いかについて意見交換

以下意見

- ・ 提案“世界のクイズ大会”“ミニ留学やオンラインを活用した文化交流”について、目的の欄に「恐れを取り除く」とあるが、ネガティブな表現であると感じる。「互いに知り合う」など、ポジティブな表現にできないか。

- ・ ひとつ前の委員の意見に同意。「交流により外国人と日本人の間にある距離を縮める」「恐れなど固定概念を無くす」「お互いに対しての間違った理解を取り除いていく」など

- ・ 他の国に興味がある人へ向けて、いろんな国の本に触れる機会があるといい。外国語の本を、日本人に読み聞かせることが出来ればいいと思う。自分も読み聞かせる側として参加したいと思う。その活動を広めるために、チラシを作ることも考えていきたい。国際交流センターで、外国人向けの文化紹介のレッスンがある。日本人用の活動ではなく、参加人数も限られているようだが、そこで行われている外国の文化の話についてshort動画を撮って、いろんな人に見せることが出来れば、外国の文化紹介が出来て国際交流に役立つのではないだろうか。

- ・ 報告書は誰に見せるものか。内容を見たところ、第9期の内容しか載っていない。第9期より前に行われた会議についての内容を掲載し、過去の意見や会議の効果などを書くことが出来れば良いと思う。一般の人が見たら、何のために外国人市民会議が存在しているかわからない部分があると思う。

→ (事務局より) 庁内の関係部局へ情報提供、市長報告会、市や国際交流センターの窓口へ配架、等を予定している。

- ・ 国際交流センターの日本語教室について、教室によって教えている内容が様々。数カ月に一度、日本語の先生同士で教室ごとの現況を共有する機会があればいいと思う。小学校で通訳が付くことを知らない人が多い。学校の先生から生徒に情報提供が出来ればいい。

現在小学校の外国語体験活動事業が休止している。今後活動を続けていくことは必要だと思う。子ども向けだけではなく、参観の時などに親と一緒に参加することが出来れば良いと思う。

- ・ 提案“外国人コミュニティの紹介・登録制度”の取組みの内容欄に「外国人ボランティア」とあるが、言い換えることが出来ないか考えている。提案“地域と、市や国際交流センターをつなぐ支援窓口”の内容とも繋がる提案だと思う。地域の相談を担う外国人が、外国人ボランティアやコミュニティの代表を務めるイメージ。

- ・ ひとつ前の委員の意見から、提案一つ一つが繋がっていると感じた。それぞれを一つ一つの提案としてではなく、総じた仕組みとしての提案であるということを、報告書の内容に記載できればいい。
- ・ 提案のページに説明書きとして、提案同士が繋がっている、また実施に向けて努力をしていることが分かる内容を記載できれば。
- ・ 市から送られてきたクーポンの手続きについて、外国人の高齢者は手続きの書類を書くことが難しい。多言語の案内を送ることが出来れば良い。
- ・ 日本語のチラシを送るとしても、外国語のWebページに繋がるQRコードを記載することが出来れば良い。

案件3. 今後の予定について

- 資料3『今後の予定について』を用いて、報告書の作成や市長報告会等、第9期の任期満了までのスケジュールについて情報提供。

案件4. その他

- 市長報告会の日程調整について情報提供

人権文化政策監より閉会の挨拶

閉会